

入学者選抜

募集人員

160名(男女各80名程度)

通学区域

さいたま市全域

出願資格

次の2つを満たしている者

(1) 小学校の教育課程を修了する
見込みの者

(2) 保護者とともさいたま市内に
居住している者

※帰国児童・外国人児童特別選抜を
行う予定です。

※詳細については、後日配布される
募集要項をご覧ください。

選抜方法

調査書並びに適性検査及び集団活動の結果を総合的に判断して選抜します。

選抜は、第1次選抜及び第2次選抜の2段階で行います。

第1次選抜は、すべての志願者に対して適性検査A及び適性検査Bを実施します。

第2次選抜は、第1次選抜合格者に対して適性検査C及び集団活動を実施します。

選抜内容

適性検査A… 小学校で身に付けた基礎的・基本的な知識を活用する力をみます。
グローバル・スタディの授業で身に付けた知識を活用し、適切に判断する力をみます。

適性検査B… 発展的な課題に取り組み、自分の知識を活用して考え、課題を解決する力をみます。
自然現象などを科学的に理解し、合理的に説明する力や、数理的な事象を分析する力をみます。

適性検査C… 文章や資料から課題の意図を読み取り、自分の考えをある程度まとめた文章で表現する力をみます。

集団活動… 小学校のグローバル・スタディで身に付けた、コミュニケーションをするために必要な力をみます。

Q&A

Q 大宮国際中等教育学校は、他の学校と何が違うのですか

A 高校入試を行わず、6年間の一貫した教育を行います。高校段階で行う学習を中学校段階で先取り学習するなど、自分の力をさらに伸ばしていくことができます。

Q どんな授業を行うのですか

A 多くの教科で少人数授業を行います。ディスカッションや発表する場面を多くし、学習した内容を身に付けるだけでなく、知識を活用して、課題解決できる力を育てる授業を行います。

Q どのような部活動や学校行事がありますか

A 部活動については、運動部・文化部ともに魅力ある部活動を準備します。学校行事については、体育祭や文化祭はもちろん、海外で学習活動に取り組む「海外フィールドワーク」など、魅力的な体験ができる行事も予定しています。

Q どのような施設がありますか

A 学習者にきめ細かく対応できる少人数教室、探究活動に対応できるよう洋書を含めて多様な書籍を置いた図書館、多くの学習者が活動できる500人収容のグローバルルームのほか、学年を超えた交流の場としたふれあい広場など、魅力ある施設を整備しています。



図書館



ふれあい広場

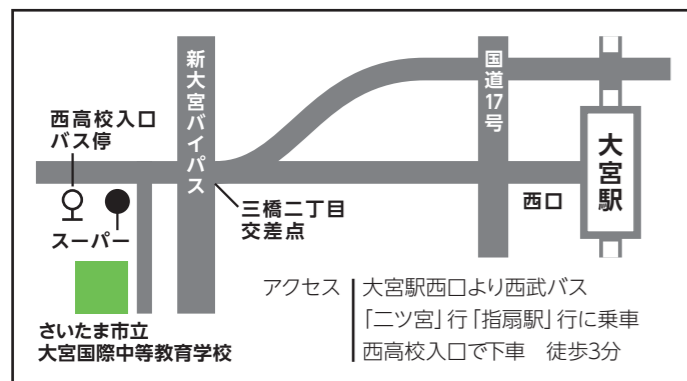
問い合わせ先

さいたま市教育委員会学校教育課

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4

TEL 048-829-1671 FAX 048-829-1989

E-mail hs-kyoiku@city.saitama.lg.jp



Saitama Municipal Omiya International Secondary School

2019年
4月開校

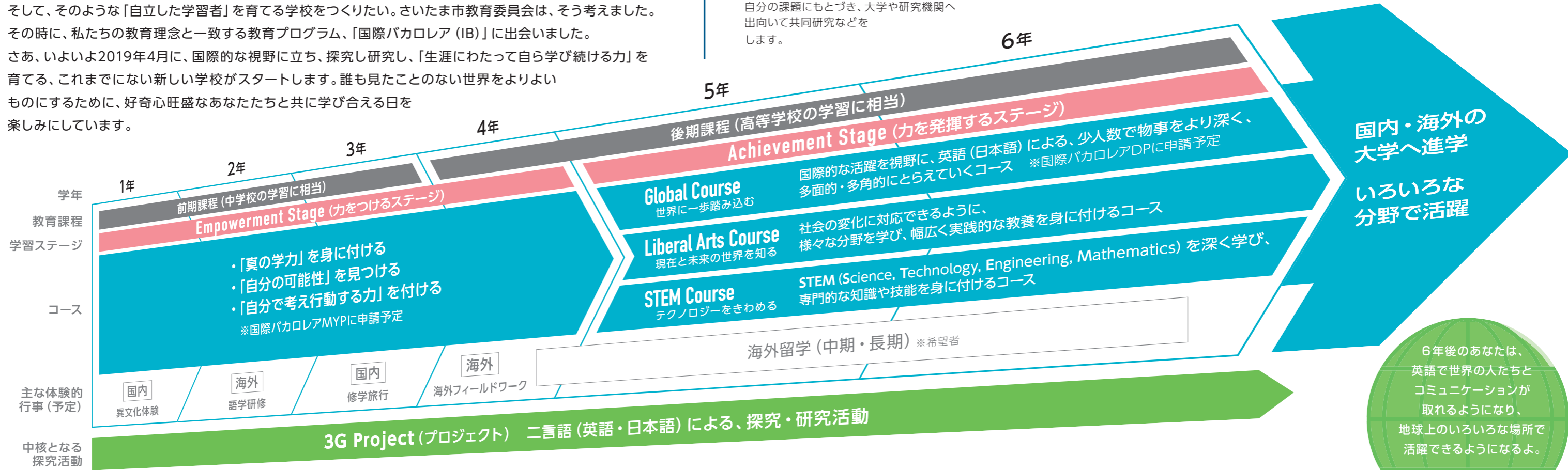
さいたま市立大宮国際中等教育学校



誰も見たことのない世界を 生きるあなたたちへ

米ニューヨーク州立大学キャシー・デビッドソン教授の発表した「今年、アメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在しない職業に就くだろう」という論文に、私たちは衝撃を受けました。2011年のことです。あなたたちは、その2年後に小学校に入学しました。その後も、今後10年～20年程度で半数近くの仕事が自動化される可能性が高い(オックスフォード大学准教授マイケル・オズボーン氏)や、2045年には人工知能が人類を超える「シンギュラリティ」に達するであろうという未来予測が、次から次へと発表されています。

あなたたちが活躍する社会では、世界はどのようになっているのでしょうか。変化の激しい、誰も見たことのない世界を生きるあなたたちに必要な力とは、どのような力でしょうか。未来を生きるあなたたちに、与えられた「答え」をそのまま受け取るのではなく、自分の目で見て感じた「なぜだろう」を、自分の頭で考え抜き、仲間と話し合い、よりよい「答え」を見つけていける力を付けたい。そして、そのような「自立した学習者」を育てる学校をつくりたい。さいたま市教育委員会は、そう考えました。その時に、私たちの教育理念と一致する教育プログラム、「国際バカロレア (IB)」に出会いました。さあ、いよいよ2019年4月に、国際的な視野に立ち、探究し研究し、「生涯にわたって自ら学び続ける力」を育てる、これまでにない新しい学校がスタートします。誰も見たことのない世界をよりよいものにするために、好奇心旺盛なあなたたちと共に学び合える日を楽しみにしています。



未来に通用する学力が 備わった人に育ちます

● 3G Project (探究活動)

3G Projectとは、Grit (やり抜く力) Growth (成長し続ける力) Global (世界に視野を広げる力) を大切に探究活動です。自ら課題を設定し、解決するためにリサーチやディスカッションを行ったり、表現したりする力を身に付けます。使用言語は、日本語の場合も英語の場合もあります。

● Learner Directed Time (学習者が自ら学ぶ時間)

土曜日に学習者が、目的に応じて計画を立てて学習する時間です。例えば、3G Projectに関するリサーチやフィールドワークを実施したり、日常の授業での課題に向き合ったり、学習者が自分の学びを深めたりするために活用します。

● ICT (Information and Communication Technology) の活用

タブレットや電子黒板などのICT機器を活用した学習活動を行います。

● 大学や研究機関との連携

自分の課題にもとづき、大学や研究機関へ出向いて共同研究などを行います。



国際的な視野を 持った人に育ちます

● 英語が母語の教員による イメージ教育

英語を使って他教科を学ぶことにより、コミュニケーション能力を高めるとともに、新しい発想法を身に付けます。

● 海外でのフィールドワーク

テーマを設定し、海外で調査をする課題探究活動を行います。

● ダイバーシティを尊重する学び

言語や生活習慣など、互いの違いを認め、協働していきます。

よりよい世界を 築くことに 貢献する人に 育ちます

● アウトリーチ活動

積極的に校外に出てお互いに学び、教え合う活動を行います。

● コミュニティと 奉仕活動

自分の住んでいる地域の行事やボランティア活動に積極的に参加します。



授業のこと

高校入試のないメリットをいかして十分な時間を使える6年間だから、新しいことをどんどん先取りして勉強できるよ。友達と考えたり、話し合ったり、協力することで「学習する」楽しさを感じよう。



海外での学習のこと

語学研修では、ホームステイや外国の学校との交流活動をしたり、海外フィールドワークでは、現地で課題探究活動をしたり、海外で学習するチャンスがたくさんあるよ。



放課後のこと

スポーツや芸術に打ち込める部活動や先生に質問をして「わかった!」を増やしたり、図書館で読書や調べものもできるよ。学校の外で活動するのもいい。自分のやりたいことを思いきりやろう。



学校生活のこと

誰も使っていない新しい校舎での生活が始まるよ。「ランチタイム」では3年生までは給食、4年生からはお弁当で、校内には売店もできるよ。ふれあい広場では、学年をこえた仲間をたくさん増やそう。



学校行事のこと

学校行事の主役はあなたたち!! 文化祭や体育祭など、これから始まる中等教育学校の学校行事を、中等1年から中等6年までの力を合わせて、自分たちでつくっていきましょう。

